

資料－２

第25回平取ダム地域
文化保全対策検討会
令和7年3月18日

第25回 平取ダム地域文化保全対策検討会

「地域文化に係る調査・検討」について

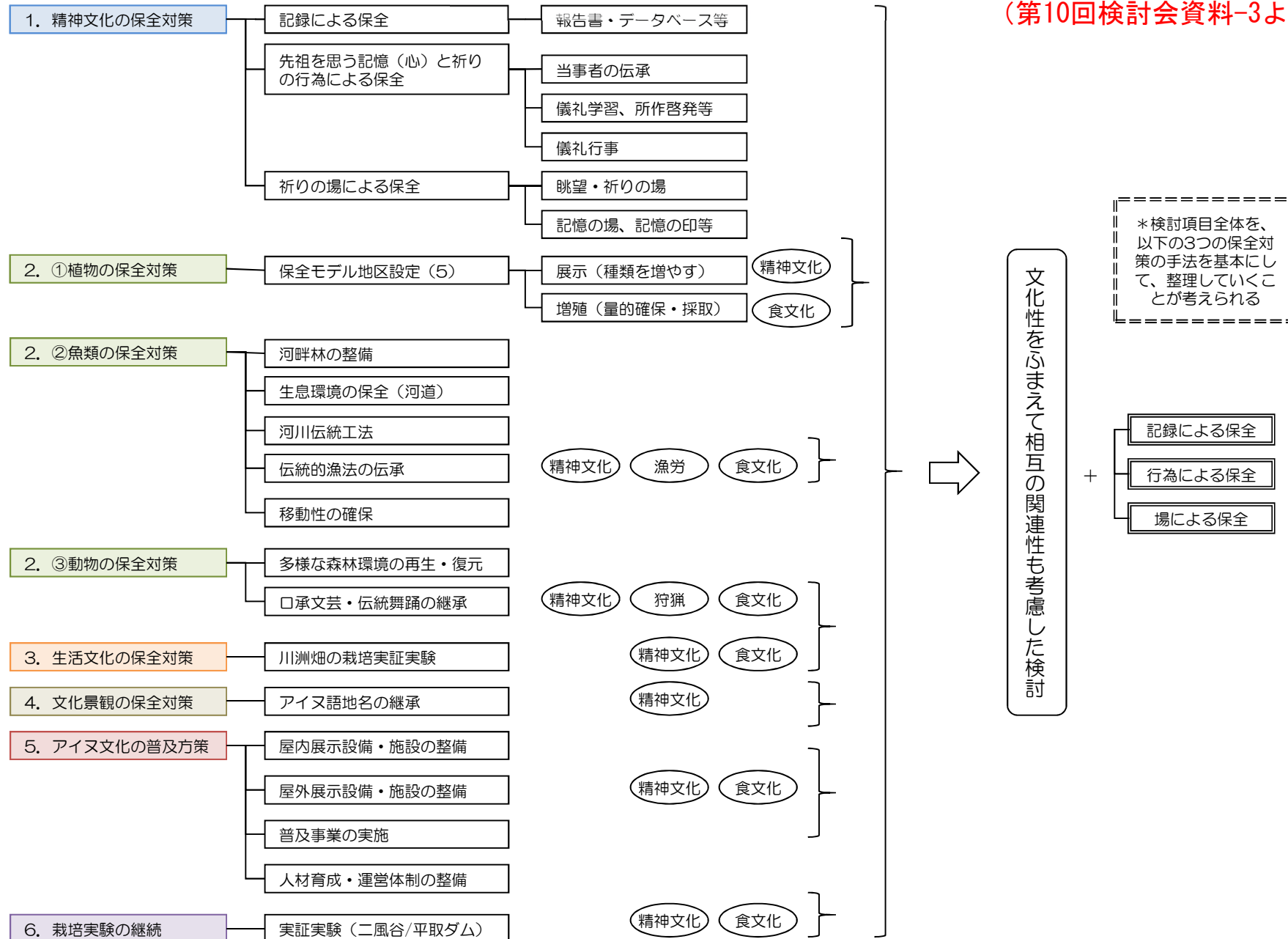
令和7年3月18日(火)



イランカラッパ
「こんにちは」からはじめよう。

保全対策の実施内容

(第10回検討会資料-3より引用)



地域文化に係る調査・検討の流れ

第24回検討会資料に一部追記

アイヌ文化環境保全対策調査委員会(平取町設置)

○平成15年5月～平成18年3月

地域文化に係る保全対策の基本的考え方の検討 (総括報告書 2006年3月)

平取ダム地域文化保全対策検討会(室蘭開発建設部設置)

1. 地域文化に係る保全対策案に関する調査・検討

○平成18年8月～

検討項目	調査・検討・実施内容
精神文化の保全対策	・保全対象地や所作に関する情報収集、意向調査の実施 ・現地でのカムイノミの実施 ・眺望・祈りの場、フットパスの整備内容の検討 等
生物の生存環境の保全対策	・有用植物保全モデル地区の設定 ・有用植物移植後のモニタリング ・伝統漁法の試行調査 等
生活文化の保全対策	・川州畑実証試験地の設定、及び実証試験の実施
文化景観の保全対策	・アイヌ語地名データベースの構築 ・アイヌ語地名パンフレットの試作 ・橋名板の設置 等
アイヌ文化の普及方策	・屋内外展示の整備内容の検討 等
栽培実験の継続	・栽培マニュアル(案)の作成 ・二風谷地区育苗畑、有用植物保全モデル地区での栽培実験の実施

第1回
～
第14回

中間とりまとめ

第15回
平成26年3月18日(火)

2. 地域文化に係る保全対策の具体化と実施

第16回
平成26年9月25日(木)

令和4年7月 平取ダム供用開始

3. 地域文化に係る保全対策のモニタリング調査の実施

第23回
令和5年3月29日(水)

3年間程度想定

最終とりまとめ

第26回
令和8年3月頃

平取町沙流川流域地域文化保全協議会(平取町設置)に移行(予定)

令和6年度の地域文化に係る保全対策案に関する調査・検討

検討項目

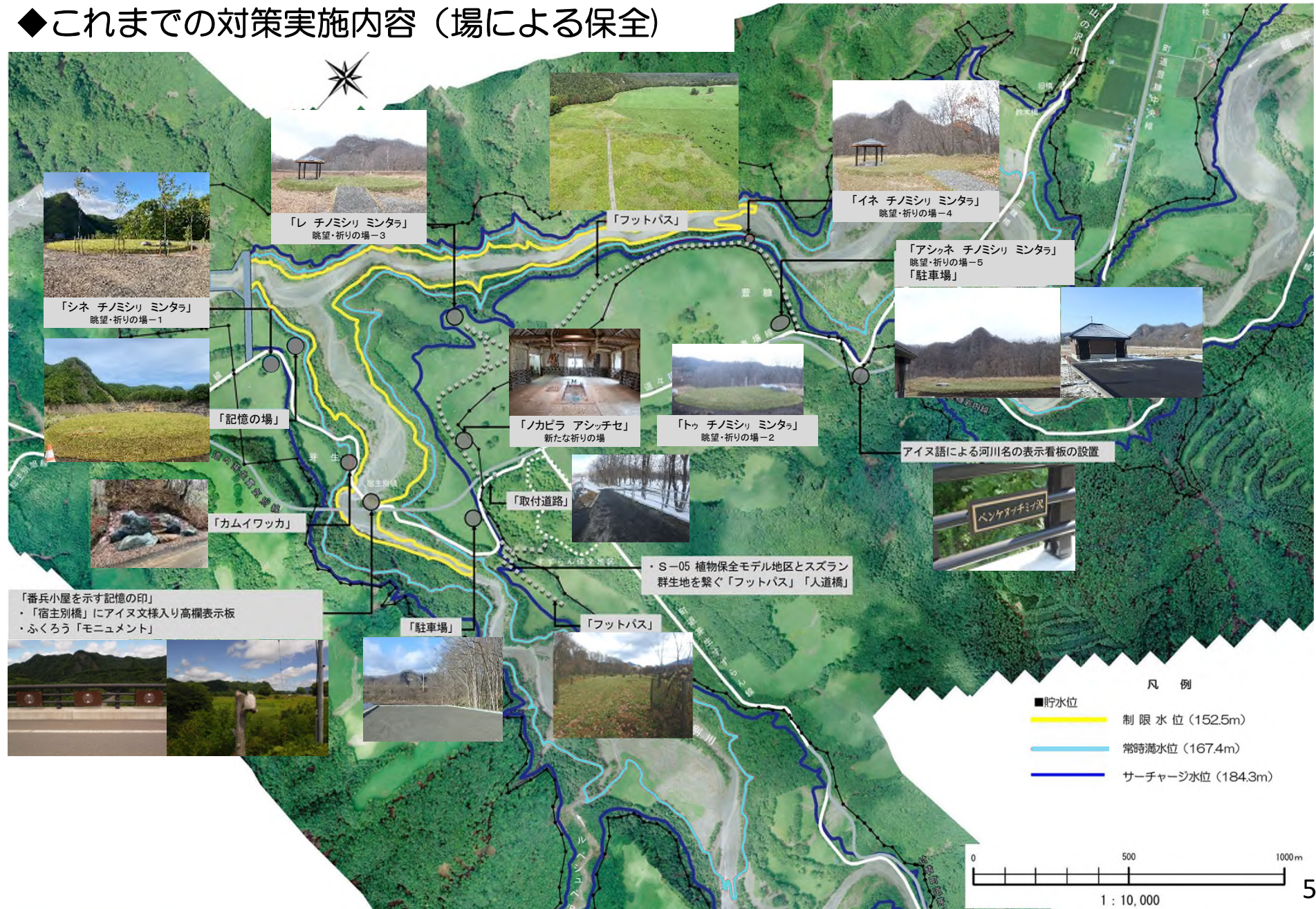
- 1 精神文化の保全対策
- 2 生物（植物・魚類・動物）の生存環境の保全対策
- 3 生活文化の保全対策
- 4 文化景観の保全対策
- 5 アイヌ文化の普及方策
- 6 栽培実験の継続

(第15回検討会資料-2より引用)



令和6年度の地域文化に係る保全対策案に関する調査・検討

◆これまでの対策実施内容（場による保全）



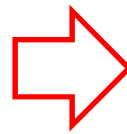
令和6年度の地域文化に係る保全対策案に関する調査・検討

・ダム事業の実施報告（景観の改善について）

- ・ダム景観と管理上懸念であった貯水池内（宿主別橋下流）の枯死木について令和5年、6年に伐採を実施。重機で枯死木を伐採または根元から切断した。処理した倒木は貯水後（7月以降）に流下したものをダムサイト・網場で回収・搬出した。
- ・その結果、景観の改善が図られた。



伐採前（令和5年4月4日）



伐採後（令和6年6月24日）



伐採作業



湛水時（令和6年9月24日）

令和6年度の地域文化に係る保全対策案に関する調査・検討

1. 精神文化の保全対策

- ・ 祈りの場による保全
 《祈りの場の活用について》

- ・ 平取町対策室で祈りの場（ノカピラ アシッチセ）にて又ササンを活用した。
- ・ カムイノミ等の儀礼、伝承活動やアイヌ文化体験学習等に活用する。

又ササンの活用



ポロシリ山開きの儀式（6/29）



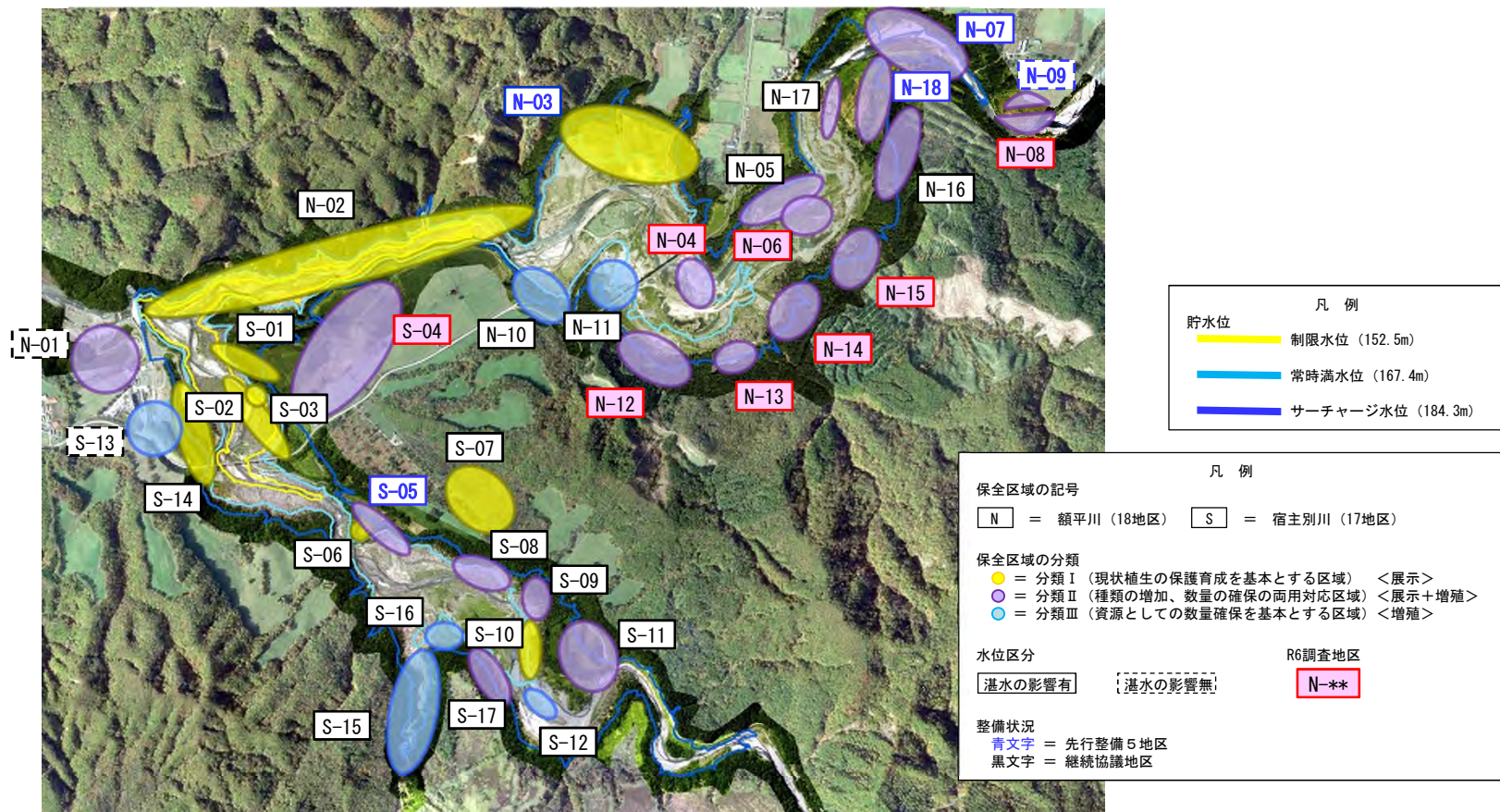
ポロシリ山じまいの儀式（10/1）

令和6年度の地域文化に係る保全対策案に関する調査・検討

2. 生物の生存環境に係る保全対策の検討

・有用植物保全区の整備状況とモニタリング調査について

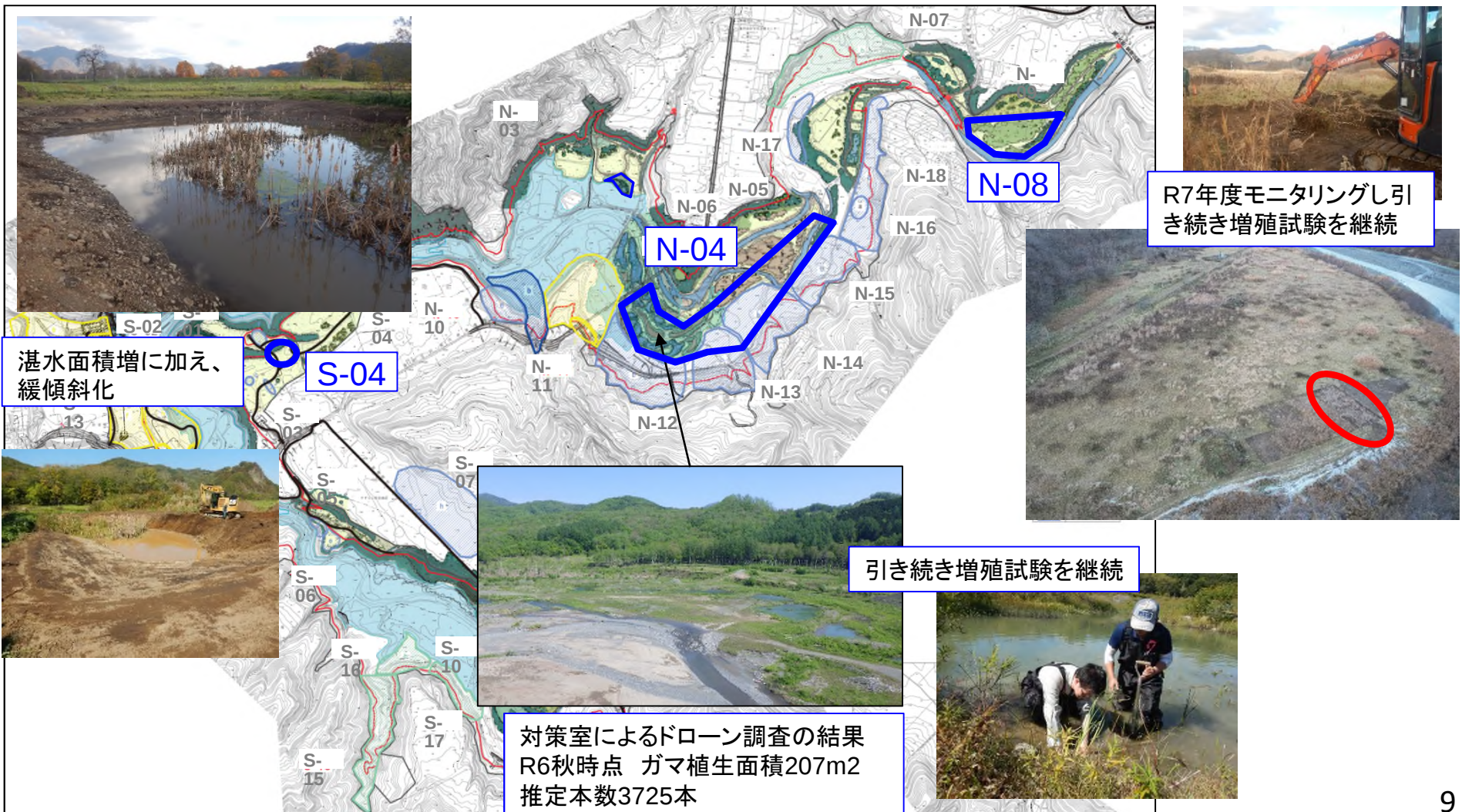
- ・ 先行的に整備を実施している5地区（湛水の影響の少ない）は、圃場の整備や栽培、植栽等を実施。その他の地区は、湛水の影響や植物の再生状況等をモニタリングしながら、継続的に保全方針を協議し保全対策を進める。
- ・ 令和6年度は、N-08, N-04地区～N-06及びN-12～15の一部（骨材採取跡地）, S-04にて保全対策調査を実施。



令和6年度の地域文化に係る保全対策案に関する調査・検討

2. 生物の生存環境に係る保全対策の実施

- ・N08地区において、ヨシの増殖に向けて周辺ヨシを株分け移植。
- ・N04地区～N06及びN12～15の一部(骨材採取跡地)において、ガマの増殖に向けて夏期モニタリング、播種・移植工など適する植生工を実施。
- ・S04地区において、過年度施工ガマ池の拡充・改良を実施。



令和6年度の地域文化に係る保全対策案に関する調査・検討

5. アイヌ文化の普及方策

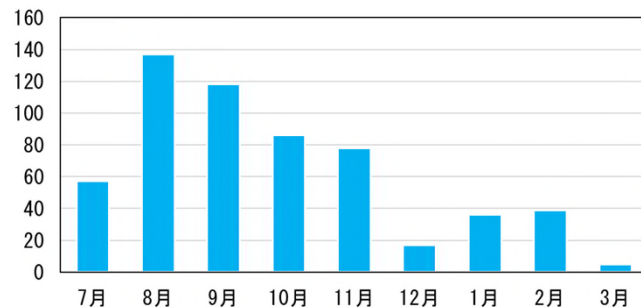
・蓄積されたデータの活用について

・二風谷ダム展示室での蓄積されたデータの活用

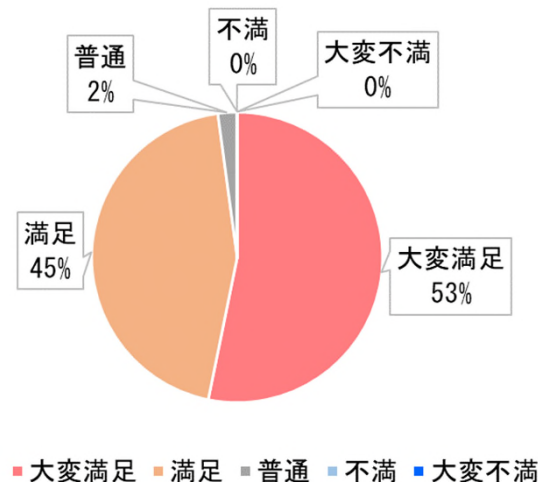


※公開データの一部は北海道大学加藤博文教授監修

総数 577名
道内 444名 (77.8%)
道外 127名 (22.2%)
無記入 6名



展示室来場者数 (7月27日～3月7日)



■ 大変満足 ■ 満足 ■ 普通 ■ 不満 ■ 大変不満

展示内容についてアンケート結果

展示内容に関する主な感想

- ・カムイノミの動画が見られて良かったです
- ・アイヌの時代からの歴史をふまえて見学できて良かった
- ・アイヌ語地名「おもしろい」と思った
- ・アイヌ、ダムいろんなことが理解できた。また親子で来て勉強したい

令和6年度の地域文化に係る保全対策案に関する調査・検討

5. アイヌ文化の普及方策

・ノカピライウォロビジターセンターの活用について

- ・ノカピライウォロビジターセンターで計4回のイベントを実施



春の体験会 (5/25)



夏の体験会 (7/27)



秋の体験会 (11/9)



冬の体験会 (12/7)

令和6年度の地域文化に係る保全対策案に関する調査・検討

各保全対策の実施状況

1. 精神文化の保全対策

- 先祖を思う記憶（心）と祈りの行為による保全
 - ポロシリ山開きに伴う儀礼行事の実施



ポロシリ山開きの儀礼（6/29）

- 記録による保全
 - 保全対象のモニタリングの実施



保全対象のモニタリング（通年）

2. ①植物の保全対策

- 保全モデル地区設定
 - 有用植物保全区の有用植物の調査・移植後のモニタリング、伝統民具の製作を実施



有用植物のモニタリング調査（9/12）



民具の製作（2/14）

令和6年度の地域文化に係る保全対策案に関する調査・検討

2. ②魚類の保全対策

- 伝統的漁法の伝承
 - ピパの移植飼育試験、伝統漁法の漁具や漁法の再現



ピパ(カワシンジュガイ)移植飼育試験 (9/10)



伝統的漁法の再現 (10/3)

2. ③動物の保全対策

- 多様な森林環境の再生・復元
 - 多様な森林環境を再生・復元し、生息環境の調査を実施

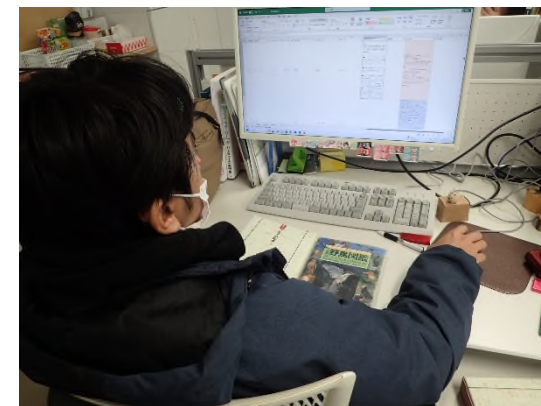


トレカム(自動撮影カメラ)
カード交換 (11/6)



トレカムで撮影されたクマ (7/2)

- 口承文芸の継承
 - 沙流川流域で継承されている口承文芸等の動物に係る内容を抽出し整理



文献調査 (1/10)

令和6年度の地域文化に係る保全対策案に関する調査・検討

3. 生活文化の保全対策

・川洲畑の栽培実証実験

- ・川洲畑再現マニュアルに基づく川洲畑実証試験の実施、収穫物を利用した食文化試行



宿主別試験畑播種作業 (5/23)

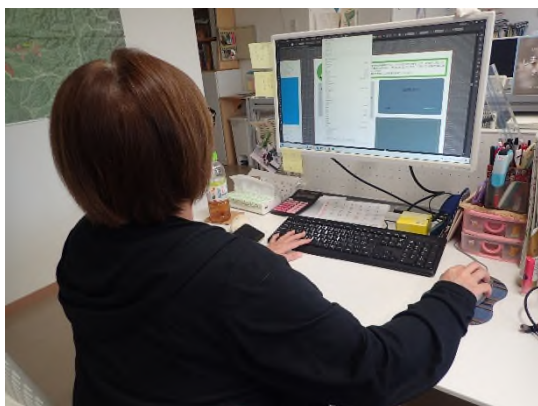


収穫物を利用した食文化試行 (9/27)

4. 文化景観の保全対策

・アイヌ語地名の継承

- ・沙流川流域のアイヌ語地名などを紹介するパンフレットを活用した体験学習の実施



アイヌ語地名データベース更新 (通年)



沙流川流域アイヌ語地名現地踏査 (12/5)

令和6年度の地域文化に係る保全対策案に関する調査・検討

5. アイヌ文化の普及方策

- ・人材育成・運営体制の整備
- ・アイヌ文化体験プログラム(案)を用いて小学生を対象とした体験学習を実施



ウレクrekでの子どもの遊び体験 (6/15)



貫気別小学校アイヌ文化学習(全校 全6回) (9/13)

6. 栽培実験の継続

- ・実証実験
- ・植物栽培マニュアルに基づき、有用植物の移植試験及び播種栽培試験の実施



アッニ（オヒョウ）の種子採取 (5/27)



S-04保全区への移植作業 (5/16)